

# 議案の審議結果

付託先略称 即決：委員会付託を省略し本会議で採決  
 総：総務企画委員会 厚：厚生文教委員会  
 建：建設環境委員会 予：予算特別委員会

	付託先	賛成 × 反対 退席						議決結果
		会派名(人数)			議長は除く			
		自由民主(5)	みどりの風(5)	公明党(3)	民主党(4)	日本共産党(4)	改革連合(2)	
平成18年度小金井市一般会計補正予算(第5回)	予		×			×		原案可決
平成18年度小金井市下水道事業特別会計補正予算(第2回)	予							原案可決
平成18年度小金井市介護保険特別会計補正予算(第2回)	予							原案可決
地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	総					×		原案可決
小金井市副市長定数条例	総							原案可決
小金井市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例	総					×		原案可決
小金井市緑化基金条例の一部を改正する条例	建							原案可決
小金井市教育委員会事務局等職員給与条例及び小金井市教育委員会事務局等職員退職手当支給条例の一部を改正する条例	厚							原案可決
小金井市住民基本台帳の一部の写しの閲覧に関する条例を廃止する条例	総							原案可決
東京都後期高齢者医療広域連合の設立について	厚		×			×		原案可決
東京たま広域資源循環組合格約の一部を改正する規約	建					×		原案可決
二枚橋衛生組合格約の一部を改正する規約	建					×		原案可決
東京都十一市競輪事業組合格約の一部を改正する規約	総					×		原案可決
東京都六市競艇事業組合格約の一部を改正する規約	総					×		原案可決
東京都水道事業の事務の受託の廃止及び小金井市公共下水道使用料徴収事務の委託について	建					×		原案可決
砂川用水路敷地の付け替えに伴う財産整理に関し和解することについて	建							可決
土地の買入れについて	建					×		可決
小金井市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例及び職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	総		×		○3 1	×		原案可決
小金井市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例及び職員の給与に関する条例の一部を改正する条例に対する修正案	即決	×	4 ×1	×	×3 1	×	×	否決
平成18年度小金井市一般会計補正予算(第4回)	即決		×			×		原案可決
市道路線の廃止について	即決		×			×		可決

## 一般質問 (3ページ~7ページ) 5・6・7・8日

原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

**会派の略称**  
 (自由民主)自由民主クラブ  
 (みどりの風)みどりの風  
 (公明党)小金井市議会公明党  
 (民主党)民主党小金井市議団  
 (日本共産党)日本共産党小金井市議団  
 (改革連合)改革連合

### 小金井市の2007年問題にどう対処するか



宮崎晴光(民主党)

団塊の世代が大量に退職する「2007年問題」について小金井市の対応を問う。(ア)小金井市役所職員が、平成18(23年度)に27名退職し、一人平均2千700万円、合計73億6千700万円の退職金が必要になるが財政的に大丈夫か。(イ)退職する職員の属人的技術をどう継承するか。(ウ)地域に還つて来る市民をどう取り込み活用するか。(エ)熟年世代の声を市政に反映するため「青少年議会」に似い「団塊議会」を開かないか。

とと思う。(オ)市長と語る会等を通じて市民の意見を聞いて来たが、提案の趣旨を踏まえ、どのような形で実現できるか検討・研究していきたい。

**総務部長** (イ)一層のマニユアル化を図るとともに研修を充実させて対処したい。  
**教育部次長** (ウ)定年退職者向けに「地域参加講座」を開いているが、参加が少なく人集めが難しいので、NPOとの協働で事業展開を図り、公民館や体育館、図書館等を通じて団塊の世代に対応したい。他に環境ICカード利用のごみリサイクルについて質問

### 校庭の芝生化の来年度早期実現に向けて



高木真人(自由民主)

① 東京都の来年度以降の計画を教えてください。

**教育部長** ヒートアイランド及び緑化対策として、3か年計画で推進します。来年度は約20億円かけて70校を芝生化する予定です。

② 市の財政負担なしで芝生化出来ることになりましたか?  
**教育部長** 一定の条件をクリアすれば100%補助です。

③ 校庭の芝生化は子育て中の保護者要望が強いと思いませんか。ここは政策判断ではないでしょうか?  
**市長** 都の財政負担がある今回は参加したいと考えます。

課題は多いが、前向きに考えてまいりたいと思います。  
 ④ 前向きなご答弁ありがとうございます。課題である造成と維持管理ですが、成功と失敗の事例から学ぶと西洋芝の知識と経験を兼ね備えた人材による指導がキーポイントとなること分かります。また、地域の少年スポーツ団体との調整など含め、成功事例を参考にしていきたい。  
**教育部長** 専門家の指導が不可欠と認識しています。その他に、「ごみ非常事態宣言実現の具体案はあるのか」を質問しました。